

2018年12月10日

受験者の皆様
関係者各位

北里大学
学長 伊藤 智夫
北里大学医学部
学部長 宮下 俊之

北里大学医学部入学試験における文部科学省の指摘事項について

この度、文部科学省により実施されました医学部医学科の2018年度入学者選抜における公正確保等に係る緊急調査の結果、同省より、本学医学部一般入試の繰り上げ合格において、補欠者への電話連絡に際し属性により差異を設けている旨の指摘がありました。

高い公共性を求められる教育機関として、このような指摘を監督官庁より受けましたことは、受験生、在学生をはじめとする社会の信頼を損なうものであり、深くお詫び申し上げます。

本学では、この指摘内容を真摯に受け止め、各種規範に則り、繰り上げ合格手続の適正運用に努めることといたします。

【文部科学省からの指摘内容】

一般入試の繰上合格において、補欠合格者への電話連絡に際し、成績順位順の通りではなく、男性や若年者を優先しており、属性により取扱いの差異を設けている。

【今後の本学の取組】

第三者委員会を設置し、本件の精査並びに今後の対応について検討し、不適切な対応を受けられました受験生には、誠実に対応してまいります。

2019年度入試については、2018年11月16日に一般社団法人全国医学部長病院長会議から発表されました「大学医学部入学試験制度に関する規範」及び、同年11月20日に一般社団法人日本私立医科大学協会より発表されました「日本私立医科大学協会加盟29大学の申し合わせ事項」に基づき、より透明かつ公正な入学試験を目指し、2019年度入試を実施いたします。

なお、北里大学医学部は非公表の大学と女子大学を除き、入学者に占める女性の割合が私立大学医学部中最も高く、2018年度文部科学省調査結果では22歳以上の受験生の合格率が私立大学医学部中4位と非常に高い水準です。また、合否判定におきましては、特定の受験者への加点、属性による加点及び減点は一切行っておりません。

今後は、より公正な入試制度の確立に努めてまいりますことを再度お約束いたします。

【本件問い合わせ先】

学校法人北里研究所学事企画部
高山 042-778-9750
opinion@kitasato-u.ac.jp